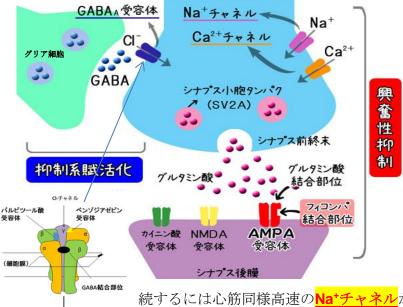
抗癲癇薬(Anti-Epileptic Drugs)①

https://l-hospitalier.github.io

2**017.1**

【<u>癲癇の分類</u>】癲癇はソクラテスやシーザーの記録もある古い疾患。 <u>International League Against Epilepsy</u> は分類を1960、81、89に発表、2010に大幅変更されたが普及は遅れている *1 。【<u>脳神経細胞のイオンチャネル</u>】心室筋は興奮同期性を高めるため高速な *1 を持つが、脳神経細胞では興奮の独立(非同期)性を維持するた



(2010 ILAE分類) 全般発作 強直, 間代発作(すべての組み合わせ) 欠神発作 定型欠神発作 非定型欠神発作 特徴を有する欠神発作 ミオクロニー欠神発作 眼瞼ミオクロニー ミオクロニー発作 ミオクロニー発作 ミオクロニー脱力発作 ミオクロニー強直発作 間代発作 強直発作 脱力発作 焦点発作(部分発作という記載もある?) 分類不明の発作

めGABA(γ-アミノ酪酸) でCl・チャネルを制御、隣接ニューロンが同期発火 しないよう周辺ニューロンを抑制する。 ベンゾジアゼピン、バルビツールはGABA受容体を活性化して興奮を抑制。 高頻度の興奮(癲癇)を持

続するには心筋同様高速の<mark>Na⁺チャネル</mark>が必要。 他に<mark>T型Ca⁺⁺チャネ</mark> <mark>ル</mark>、グルタミン酸(味の素)が結合するNMDA (n-メチル-d-アスパ

ラギン酸) 受容体、AMPA (α-アミノ-3-ヒドロキシ-5-メソオキサゾール-4-プロピオン酸) 受容体、カイニン酸 受容体がある。 抗癲癇薬は ① Na*チャネルを抑制するアレビアチン ② T型Ca**チャネルを抑制、SV2A(シナプス小胞蛋白2A)と結合するレベ

チラセタム(イーケプラ)<mark>③</mark>

GABAa受容体を賦活するホリゾン、フェノバール ④ AMPA受容体を 抑制するペランパネル*2 (フィコンパ) ⑤ バルプロ酸 (デパケン) *3 ┗Gタンパク質共役受容体—代謝型グルタミン酸受容体

など。同期動作防止のため Na^+ チャネルをブロックすると心筋では心室細動がおきやすくなる。 このためフェニトインには抗不整脈と心停止の副作用がある。【<u>ヶ</u>のメカ <u>ニズム</u>】 Stanford大のJ. Huguenardら(2007)は視床の低頻度電気刺激で<math>PDS;

の同期的な相互脱分極の結果であることを確認、 癲癇の疾患モデルとした。



*1 http://www.ilae.org/Commission/Class/documents/Japanese%20translation%20of%202010%20Organization.pdf。 ^{*2}ALS にも有効? *3<u>バルプロ酸は Na⁺チャネルと T型 Ca⁺⁺チャネルを抑制、GABA 受容体も活性化</u>。 他に(限局された場所の)Ach 受容体、ドパミン受容体、5-HT 受容体など。